

ベーシック・プログラマーズ・ツールキット

Commodore PET用 BASIC PROGRAMMER'S TOOLKIT™

Basic Programmer's Toolkit™はコモドール・PETのプログラムの開発・デバッグを容易にし、より完成度の高いものにするためのファームウェアです。

Toolkitは2KバイトのROMに収納されており、カセットテープは不要で、RAMも占有されません。

Basic Programmer's Toolkitにより以下の新しいコマンドが使えるようになります。

AUTO 自動文番号発生モードに入り適当な間隔をあけた文番号がPETにより作られる。

APPEND RAM上のプログラムとカセットテープのプログラムとを結合する。

DELETE LISTと同様な使い方で、ある範囲の文を削除する。

DUMP シンボルテーブル中の変数名とその値を表示する。プログラム実行前でも実行後でも使用できる。

HELP BASICでエラーがでた場合、そのラインをディスプレイし、さらに問題の箇所をハイライト表示する。

RENUMBER BASICプログラムの文番号を特定のステップで付けなおす。

TRACE 実行されている文番号をスクリーンのコーナーに表示する。ワンステップづつの実行もできる。

Basic Programmer's Toolkit™は現在デモンストレーション可能で、量産型は(新型のPETでも旧型でも使えます...PET 2000-8、16、32)これらには説明書と使用例が含まれます。

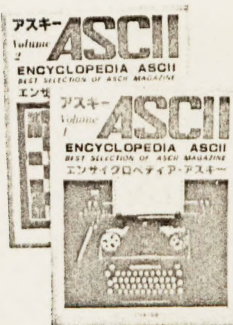
10月発売予定、お申し込みは使用機種(8、16、32型)を必ず記入してください。

¥29,000 千500

●お申し込みは現金書留で、B係までお願い致します。

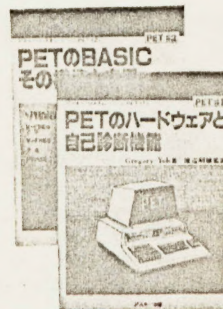
●〒107東京都港区南青山5-6-4
ハイトリオ ☎(03)407-4910

株式会社 アスキー出版



●エンサイクロペディア・アスキー
■台本1 77年7月号~78年2月号
■台本2 78年3月号~78年8月号
この台本は掲載されている各号のアスキーの記事をすべて検討し、再構成して刊行しています。発売後に変更点、問題点の発見されましたリスト・図などは可能な限り訂正されています。

各3500+送料200円



●アスキー・システム・バンク
■PETのハードウェアと自己診断機能
PETの置き方持ち運び方をはじめ、セカンドキーボード、オリジナル・キャラゼネなどの各種改造法、自己診断ルーチンの走らせ方、ROM、RAMチェックプログラムなどが解説されています。PET (8, 4型) の全回路図掲載。
■PETのBASIC・その構造と応用
追加ロード(アペンド)機能や、実行中に自分自身を変更するプログラムなどを例にとり、実際に読者とともに作っていきます。位相度のグラフィックスを用いたりサージコ波形式表示プログラムなど、多彩な内容は第3巻に続きます。

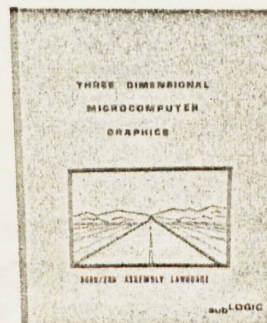
各2500円+送料200円



●Basic Computer Games
マイクロコンピュータ・ゲーム集
単純な数値ゲームばかりの本とは一味ちがいます。CAIや「発見的解法」、3次元グラフィックスなど、高度なアルゴリズムも多数含まれています。

2900円+送料100円

日本語版



●Sub LOGIC GRAPHICS ONE
3次元のグラフィックス
256×256や128×128表示のできるグラフィックステイスプレイが手にとくようになってきました。このソフトウェアではそれを可能にしています。その他3次元のデータを2次元の画面のデータに変換も可能です。

BASIC 12000円+送料200円
8080/Z80 16000円+送料250円
ターベル規格テープ
6800 15000円+送料250円
カンザスシティ規格テープ